

指定管理者評価票(評価対象年度:令和4年度)

施設名	第一・第二東恋ヶ窪学童保育所, 第一日吉町学童保育所及び西恋ヶ窪学童保育所	所属名	子ども家庭部 子ども子育て支援課
指定管理者名	特定非営利活動法人ワーカーズコープ	指定期間	平成31年4月1日～令和6年3月31日
施設の設置目的	保護者の就労等により昼間適切な監護を受けられない児童に対し、適切な遊びと生活の場を与え、健全な育成を図る。		
事業概要	子どもに対する生活の場の提供, 子どもの健全育成に係ること。		

単位:円

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	累計
収入	90,815,530	89,657,176	91,754,402	272,227,108
収入内訳	指定管理料	89,657,176	90,484,240	270,956,946
	利用料金	0	0	0
	その他	0	0	1,270,162
支出	90,542,241	89,594,932	91,697,770	271,834,943
収支差額	273,289	62,244	56,632	392,165

※評価欄は、「5. 市の要求水準を大幅に上回っている」「4. 市の要求水準を上回っている」「3. 市の要求水準を満たしている」「2. 改善が必要である」「1. 抜本的見直しが必要である」のいずれかを記載すること。

指標	評価項目	評価	理由	前年度	前々年度
画収 の支 適計	収支計画に基づき適正に執行されたか	3	【全体】分散保育により予算は予定より多くなっているが、適切な執行状況であった。	3	3
業務の 履行 状況 の評価	協定等に基づき業務が実施されていたか	3	【全施設】感染状況を確認し対策を講じた上で行事を行っており、仕様書・事業計画書等に基づいて各種業務が執行されていた。	3	3
	開館予定日数・開館時間は守られていたか	4	【全施設】各児童の保育日数・時間を登所等予定表に基づき確認漏れがないよう適正に管理していた。 【第一日吉町】新型コロナウイルス感染拡大と学級閉鎖に伴う学童保育所の休所措置を行うことがあった。	4	4
	業務遂行に必要な従業員数が確保され、執行体制が明確になっていたか	3	【東恋ヶ窪】職員体制は適切であり、分散保育体制も整っていた。 【西恋ヶ窪】常勤職員の欠員体制があったため、改善指導を行う必要があった。 【第一日吉町】親子ひろば職員2名を除く全職員が放課後児童支援員であり、必要数を確保していた。	4	4
	管理運営に必要な有資格者(防火管理者等)が確保されていたか	3	【全施設】防火管理者が適切に配置され、玄関・事務室内等に防火管理者の掲示がされていた。放課後児童支援員および、認定研修受講資格を持つ者が配置されていた。	3	3
	書類は適正に保管され、必要な報告がされていたか	3	【全施設】書類は施錠できるキャビネットに保管し、個人情報適切に取り扱われていた。必要な業務日誌および月報等の報告がされていた。	3	3
	施設全体が清潔に保たれていたか	3	【全施設】おもちゃや本、工作道具等を児童が手に取りやすいよう工夫して設置しており、行き届いた配慮が見られた。室内や施設周りは片付けられ、清潔に保たれていた。	3	3
	法定点検や検査等は確実に実施されていたか	3	【全施設】仕様書で実施すべき法定点検等について、予定どおり定期的に点検等を行っていた。	3	3

	令和2年度		令和3年度		令和4年度		3箇年平均	
利用者数 利用件数 利用率	第一東恋ヶ窪学童	63.4%	第一東恋ヶ窪学童	78.5%	第一東恋ヶ窪学童	79.0%	第一東恋ヶ窪学童	73.6%
	第二東恋ヶ窪学童	45.8%	第二東恋ヶ窪学童	72.3%	第二東恋ヶ窪学童	93.3%	第二東恋ヶ窪学童	70.5%
	日吉町学童	71.1%	第一日吉町学童	64.1%	第一日吉町学童	62.3%	第一日吉町学童	65.8%
	西恋ヶ窪学童	58.9%	西恋ヶ窪学童	61.1%	西恋ヶ窪学童	63.6%	西恋ヶ窪学童	61.2%
	※児童館は延べ利用者数 ※学童は利用率(平均出席人数/定員数)		※児童館は延べ利用者数 ※学童は利用率(平均出席人数/定員数)		※児童館は延べ利用者数 ※学童は利用率(平均出席人数/定員数)		※児童館は延べ利用者数 ※学童は利用率(平均出席人数/定員数)	
利用者満足度(%)	第一東恋ヶ窪学童	100.0%	第一・第二東恋ヶ窪学童	92.1%	第一・第二東恋ヶ窪学童	97.2%	第一・第二東恋ヶ窪学童	94.6%
	第二東恋ヶ窪学童	88.9%	—	—	—	—	—	
	日吉町学童	100.0%	第一日吉町学童	100.0%	第一日吉町学童	100.0%	第一日吉町学童	100.0%
	西恋ヶ窪学童	92.5%	西恋ヶ窪学童	93.0%	西恋ヶ窪学童	94.7%	西恋ヶ窪学童	93.4%

※評価欄は、「5. 市の要求水準を大幅に上回っている」「4. 市の要求水準を上回っている」「3. 市の要求水準を満たしている」「2. 改善が必要である」「1. 抜本的見直しが必要である」のいずれかを記載すること。

指標	評価項目	評価	理由	前年度	前々年度
サービスの質に関する評価	利用者の満足度はどうであったか	4	利用者アンケートを10月に実施。全体に対しての満足度は97.3%で高い水準を確保している。	4	4
	利用者の声を施設の運営やサービスの向上に反映しているか	3	【東恋ヶ窪】様子を知りたいという保護者要望に応えるため、毎月のおたよりで写真掲載によりわかりやすく伝えていた。感染症拡大防止対策として分散保育を工夫して実施しており、アンケートでは保護者より安心との声をいただけた。 【西恋ヶ窪】保護者会を実施し、スライドで様子を伝えたとよりアンケートでは学童の様子が理解できたとの声をいただけた。 【第一日吉町】市がトイレ改修の計画を進めていく必要がある中、市の対応へも協力的であった。	3	3
	担当者のマナー、言葉づかい、服装等は適切であったか	4	利用者アンケートの職員に対しての満足度は96.9%で高い水準を確保している。	4	4
	クレーム等に対して適切に対処していたか	3	【全施設】定員を大きく上回る児童の入所状況がある中、クレームとなるものの発生はなかった。日常の保育対応等の相談は、法人組織及び市との間で細やかに行われていた。	3	3
	個人情報適切に取り扱われていたか	3	【全施設】紙ベースのものは整然とファイリングし施設の上、書庫に格納しており、データ上のは適正に保存していた。	3	3
	業務に必要な研修を実施していたか	3	【全施設】事業計画書で予定されていた研修は概ね予定どおり受講されていた。研修報告書を作成し、わかりやすくファイリングしていた。	3	3
	合理的配慮等、障害者への対応は適切であったか	3	【東恋ヶ窪・第一日吉町】職員間で共有を図るため、加配児記録ノートを設け細かく記録を残しており、他の児童と共に活動等に参加できるよう、職員間の方向性を合わせ丁寧な保育が行われていた。また、児童の気持ちが落ち着くよう別室に移動したり、刺激になる要因を除いたりするなどの工夫をしていた。	3	3
	業務の改善が図られていたか (※改善の指摘事項があった場合のみ記載)	—	—	—	—
施設の準の特性に値した	自然災害等への対応	4	【全施設】火災・地震・防犯を想定し、児童及び職員の避難訓練を実施しており、国分寺消防署の方の協力を得て、子どもたちに災害時の避難について直接お話を聞ける機会を作った。	4	4
	学校及び地域等との連携による児童の育成支援への取組について	4	【全施設】分散保育のため、学校の教室、体育館を借用している中、職員が丁寧に学校との関係を築いており、日曜日に九小の体育館を借用し「3学童交流会」で縁日のようなイベントを実施することができていた。 【西恋ヶ窪】地域の農園の協力のもと、じゃがいも掘りを実施し、地域の方と児童との交流の機会を作ることができていた。	4	4
	配慮を要する児童への対応について	3	【全施設】アレルギーのある児童についてマニュアルに沿って対応しており、提供前には職員2人以上で原材料名を確認し、誤食のないよう徹底した対応となっている。特別な支援を必要とする児童に対しては、児童の様子を細かく捉えるよう努め、職員間で共有し、成長過程に合わせた対応をしている。	3	3

※指定管理者の選定時に、提案書において市の募集要項等を上回る水準の市主催事業の提案又は自主事業の提案があった場合の実施状況について、総合評価への加点の参考とすること(提案内容と実施状況の詳細は別紙確認票に記載すること)。

指標	評価項目	有無	実施状況	有無	前年度	前々年度
関する提案内容の選定時の状況に	指定管理者の選定時に、提案書において市の募集要項等を上回る水準の市主催事業の提案があったか	有	当該年度において、提案内容の実施があったか(一部実施及び内容を見直して実施した場合を含む)	有	提案有無 有無	提案有無 有無
	指定管理者の選定時に、提案書において自主事業の提案があったか	有	当該年度において、提案内容の実施があったか(一部実施及び内容を見直して実施した場合を含む)	有	提案有無 有無	提案有無 有無

主管課長の評価				
総合評価		評価の理由等	前年度	前々年度
3	市の要求水準を満たしている	<p>学校の協力を得て学校施設を借用して分散保育を行うなど、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を講じるとともに、学校や保護者等と適時情報交換を行い、障害児やアレルギー児の対応について、職員間で情報共有等を行いながら、安心・安全な保育が実施されていた。また、地域の方々の協力を得て、木工作、じゃがいも収穫体験及び原木椎茸栽培を行うとともに、放課後子どもプランと共催で行事を実施するなど、児童の健全育成につながる多様な体験・活動を提供していた。</p> <p>引き続き、学校や地域等との連携を深めながら保育の充実を図るとともに、安心・安全な施設の管理・運営を期待したい。</p>	3	3
主管課長：子ども子育て支援課 氏名：桑野 正樹				

指定管理者の評価				
総合評価		評価の理由等	前年度	前々年度
3	市の要求水準を満たしている	<p>指定管理9年目となった。新型コロナウイルス感染症が流行し始めて丸3年が経つが、新型コロナウイルスとともに、日々の動向を観察しながら、安心安全で楽しく過ごせる学童保育所を目指してきた。行事もできる範囲で、分散や時間を短縮する形で行うことができた。感染症対策については、気を抜かず、昨年度同様、学校の協力のもと、教室や体育館、校庭を使用しながら分散保育を行った。より良い保育を行えるよう、職員は研修を受講し、内容等を職員間で共有した。また、他現場に入り、よい点は持ち帰り、改善すべき点は伝え合うことで、より良い学童保育所運営に努めた。保育のことや、対応に迷ったり、トラブルが起きたときには、法人内で共有、相談し、市にも相談、報告を密に行った。</p>	3	3

指定管理者評価委員会の評価				
総合評価		評価の理由等	前年度	前々年度
3	市の要求水準を満たしている	<p>新型コロナウイルス感染症の拡大防止対策のため、学校の協力を得て教室を借用し分散保育を行うなどの対策を講じていた。また、地域とのつながりを大切にしていることから、そのことを生かした木工作、じゃがいも収穫体験なども実施できている。</p> <p>令和5年度は、現指定管理期間の最終年度となるが、引き続き着実な学童保育所の管理運営を実施していただきたい。</p>	3	3